

ハイドロゲルスパーサー（SpaceOAR®）

注入に関する説明書・同意書

【前立腺癌に対する放射線治療について】

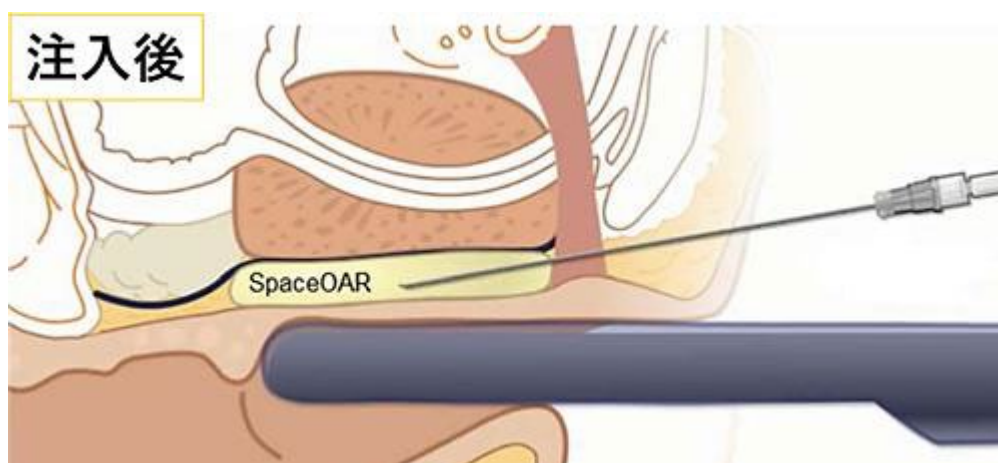
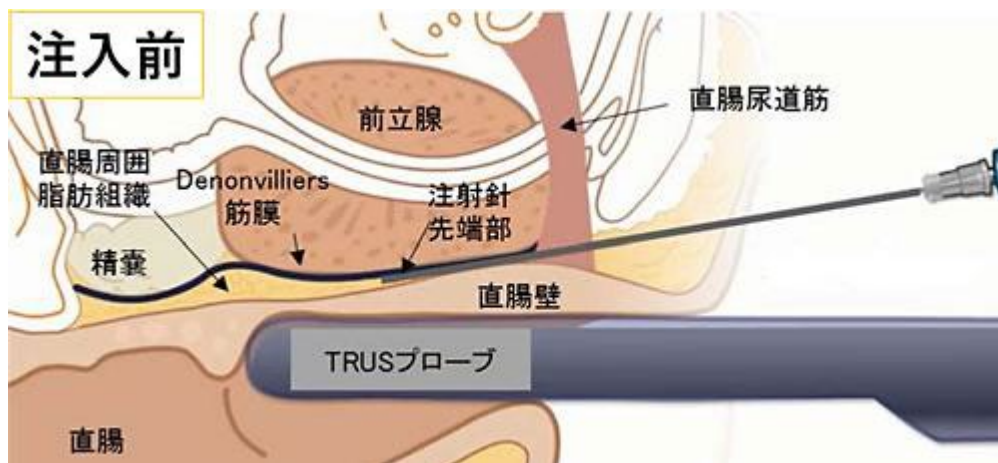
前立腺癌に対する放射線治療では、前立腺の周りにある膀胱、直腸などの臓器にも一部放射線が照射され合併症が起きることがあります。頻度はそれほど高くないものの問題になる合併症の1つが直腸炎で、内視鏡での止血処置や輸血が必要となることがあります。

【ハイドロゲルスパーサーとは】

前立腺と直腸の間にハイドロゲルを注入してスペースを形成することにより、直腸への被曝を軽減することができます。このハイドロゲルは約3ヶ月間はその形態を保持し、その後は吸収され消失します。

【処置の方法】

- 全身麻酔、または腰椎麻酔（下半身麻酔）で行います。
- 肛門から超音波プローブを挿入し、会陰部から針を刺して前立腺と直腸の間に針を進めます。次に生理食塩水を少量注入して空間を作った後にハイドロゲルを注入します。
- 処置は10分程度で終了します。



【合併症】

- 出血：針を刺した部位や、排尿・排便時に出血がみられることがあります。多くは一時的なもので、自然に軽快します。
- 感染症：前立腺の周囲に感染を起こし発熱がみられることがあります。
- 肛門周囲の不快感、便意：軽度の場合が多く、数日内に治まります。
- アレルギー：非常に稀ですが、ハイドロゲルのアレルギー症状が出る場合があります。その際は点滴などの対応を行います。
- その他：処置とは直接関連しませんが、予期せぬ合併症（肺梗塞、心筋梗塞、脳梗塞、脳出血など）が生じる可能性があります。非常に稀ですが、その際は適切に対処を行います。

私は 年 月 日に予定されているハイドロゲルスペーサー注入について、
下記の医師より説明を受け理解しましたので、その実施に同意します。

_____ 年 月 日

患者氏名 (自署) _____ (印) _____

代理人 (自署) _____ (印) _____ (続柄) _____

説明者

大曲厚生医療センター 泌尿器科

医師署名 _____

立会人署名 _____